

2025. 6. 20

## 部活動に係る活動方針（静岡県立科学技術高校）

### 1 教育目標の位置付け

教育目標	未来を切り拓く活力と豊かな感性、道徳心等を培い、社会に貢献できる人材を育成する。
目標具現化の柱	各教科の授業や特別活動、部活動等を通して学び、仲間や教員（顧問）と密接に触れ合うことにより、創造力や課題解決能力、人間力の育成に取り組む。

### 2 設置部活動（令和7年度）

運動部		文化部		
1	ウエイトリフティング	17	囲碁将棋	24 機械工学研究
2	弓道	18	写真	25 ロボット研究
3	剣道	19	吹奏楽	26 電気研究
4	サッカー	20	美術	27 情報処理研究
5	柔道	21	ホームメイド	28 建築研究
6	少林寺拳法	22	放送映像研究	29 都市工学研究
7	水泳	23	模型	30 電子物質工学研究
8	体操		応援指導	31 自然科学
9	卓球		生徒会本部	32 茶華道
10	テニス			
11	バスケットボール			
12	バドミントン			
13	バレー			
14	野球			
15	ラグビー			
16	陸上			
	女子バレー同好会			
	合気道同好会			

### 3 部活動の活動方針

区分	目標
成果目標	<ul style="list-style-type: none"><li>より高い水準の記録や技能修得に挑戦します。</li><li>部活動に参加している生徒 80%以上</li><li>学校が楽しいと答える生徒 80%以上</li></ul>
効率的・効果的な活動の取組	<ul style="list-style-type: none"><li>合理的・効果的な活動方法について研究します。</li><li>片付けを含め午後 8 時の完全下校に努めます。</li></ul>

# 学校部活動について（科学技術高校）

## 1 各部活動の休養日・活動時間

休 養 日	<ul style="list-style-type: none"><li>週に2日以上（平日1日、休日1日）の休養日を設定する。</li><li>ハイシーズンに多めに活動した場合は、その分をオフシーズンに休む。</li></ul>
活動時間	<ul style="list-style-type: none"><li>平日、休日とも「静岡県部活動ガイドライン」同様の活動時間とする。平日は原則として午後8時には、片付けも終了して帰宅する。</li></ul>

## 2 外部指導者の配置

事 業 名	部活動	時間数
文化の匠	(吹奏楽、茶華道)	33 時間／年
スポーツエキスパート	(卓球、柔道、水泳、少林寺拳法、 ウエイトリフティング、)	96 時間／年
部活動指導員	(サッカー、剣道)	336 時間／年

## 3 指導者研修

区 分	実施時期	研修内容
部活動顧問	4月 5月	体罰根絶/雷ナウキャストについて 救急法研修
外部指導者	○文化の匠 ○スポーツエキスパート 5月（学校主催） 6月下旬（県主催） ○部活動指導員 11月（県主催）	部活動の意義 指導の在り方 体罰・ハラスメント根絶について 事故発生時の対応について